ニーズに応える返済不要の奨学金制度を
豊富に用意しています

2025
年度

奨学金

慶應義塾大学

給付型

慶應義塾大学 奨学金

慶應義塾大学は、 学業に専念できる環境を整え、
良識ある知識人として活躍できる人材育成の支援を目的に、
成績優秀者を対象とした奨学金、
学費を支援する奨学金、 家計状況が急変した際の奨学金、
地方出身者を対象とした入学前予約型奨学金、
海外でのグローバルな学習活動を支援する奨学金など、
学生のニーズに対応する
さまざまな奨学金制度を用意しています。
大学独自の奨学金は全て返済する必要のない「給付型」です。
学生が経済的な理由で勉学の機会を失うことのないよう、
奨学金により大学生活を経済面から幅広くサポートします。

国内最大規模の奨学基金

240億円

慶應義塾では、早期から奨学金に係る財源安定化の重要性を認識し、基金の拡大に積極的に取り組んできました。現在、奨学金を目的とする基金の総額は国内最大規模の240億円に達しており、その運用益は返済不要の学内奨学金の財源として使われています。

豊富な学内奨学金

約110種類

学内には多種多様な奨学金があり、学部・研究科独自のものも含めると、その数は約110種類にものぼります（奨学金総額10.2億円、受給者数のべ2,330名、数字は2024年度実績）。より多くの学生に奨学金を給付できるよう、今後も制度の拡充を続けていきます。

慶應義塾大学常任理事
奥田暁代

奨学金をお考えの皆さんへ

慶應義塾の奨学金は、様々な学生がそれぞれ必要とする支援が得られるよう、種類豊富に用意されています。このような多種多様な奨学金に共通するのは、そこに込められた思いです。奨学金はたくさんの方々で構成される「応援団」でもあります。

「応援」とはまず、皆さんを経済的な不安から解放し学びに集中できるようにすることです。更には課外での活躍も後押しする、言い換えれば皆さんの成長への応援でもあります。学生の皆さんはこれまで、ご家族や恩師、仲間に支えられてきたことでしょう。そこへ新たな応援者が加わり後ろ盾になって支援していると想像してください。奨学金は経済的にも精神的にも支えとなります。

奨学金を得て夢を叶えた卒業生の多くは、社中協力の理念のもと、支援する側に立ってきました。応援団は常に、次世代の学生の力となれるよう思いを新たにしています。

ぜひとも、応援を背に受けながら、大きく広がる夢を一つ一つ実現してください。

入学前予約

学部　学問のすゝめ奨学金（地方出身者対象）

首都圏以外に住む受験生にも安心して慶應義塾大学を進学先に選んでもらえるよう、一般選抜出願前に受給資格を得られる入学前予約型の奨学金を用意しています。受給候補者として採用されると、入学試験に合格・入学後に所定の手続きを行うことで奨学金の給付を受けることができます。

対象者	首都圏以外（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県以外）の日本国内の高等学校等出身者
給付金額	年額 60万円（医学部 90万円、薬学部 80万円） ◎入学初年度は上記の金額に入学金相当額（20万円）を加算 ◎入学 2年目以降は成績優秀者の奨学金額を以下のとおり増額 医学部 年額 150万円／薬学部 年額 120万円／ 理工・総合政策・環境情報・看護医療学部 年額 90万円／その他学部 年額 80万円
給付期間（最長）	入学年度を含め4年間（医学部、薬学部薬学科6年間）※
受給候補者採用人数	550名以上（予定）

※入学 2年目以降も継続して奨学金を受給するためには、毎年継続申請を行い、審査を受ける必要があります。審査により学業成績優秀と認められた場合、翌年度の奨学金額が増額となります。学業成績が一定の水準に達していない場合、奨学金の受給を継続できないことがあります。
※国による「高等教育の修学支援新制度」との併用が可能です（奨学金額は調整されることがあります）。
※ 5月末に入学金相当額と春学期分、10月末に秋学期分を給付します。

■申請 ▶ ■選考 ▶ ■候補者決定 ▶ ■採否決定 ▶ ■振込

11月　12月　12月下旬　4月　5月末　10月末

大学院　研究のすゝめ奨学金

さまざまな研究分野を先導し、研究により国際貢献ができる人材の育成を目指して、優秀な学生の大学院進学ならびに大学院における研究推進の奨励を目的とする奨学金です。一部の研究科では大学院入学前に採否がわかります。

対象者	大学院入学者および在籍者（法務研究科を除く）
給付金額	年額 70万円、50万円、30万円（研究科により異なる）
給付期間	1年間

＊採用人数やスケジュールなどは、研究科ごとに運用が異なります

海外学習支援

慶應義塾大学は、国際舞台で活躍できる人材の輩出に力を入れています。海外での学習に意欲を持ちながらも、経済的理由により行動に移せない学生を支援するための奨学金を用意しています。

学部・大学院　慶應義塾大学交換留学生（派遣）奨学金

対象者	学部生および大学院生 （国際センターが募集する交換留学生）
募集	交換留学学内選考結果発表以降
給付金額	留学支援金として 50万円
採用人数	30名程度

学部　慶應義塾創立 150 年記念奨学金海外学習支援

対象者	学部生（国際センターが実施する短期海外研修プログラムに参加する学生、または、私費により海外で学習活動を行う学生）
給付金額	10万円～ 30万円（年度内 1回限り）
採用人数	70名程度

■申請 ▶ ■選考 ▶ ■採否決定

❶ 5月　5月～6月　6月中旬　❷ 10月　10月～11月　11月中旬　❸ 1月　1月～2月　2月中旬

＊上記の他、国や外国政府などが実施する奨学金や、学部・研究科が独自に行う留学支援制度があります。詳しくは国際センターの web サイトを確認してください。

国際センターwebサイト：
https://www.ic.keio.ac.jp/

成績優秀者に対する学業奨励

学業成績や人物ともに優秀と認められ、かつ、経済的理由により学費の支弁が困難な学生に対して給付される奨学金です。奨学金によって経済的負担を減らし、学業に充てられる時間を確保することで、学生自身が掲げる目標の実現を後押しします。

学部　慶應義塾大学給費奨学金

対象者	学部2年生以上（留学生を含む）成績優秀かつ経済的困窮者
給付期間	1年間（再申請可）
給付金額	年額 50万円もしくは 25万円
採用人数	310名程度

■申請 ▶ ■選考 ▶ ■候補者決定 ▶ ■振込

9月～10月　11月　11月末　12月

大学院　慶應義塾大学大学院奨学金

対象者	大学院生（法務研究科を除く）成績優秀かつ経済的困窮者
給付金額	年額50万円、60万円（研究科・課程によって異なる）
給付期間	1年間（再申請可）
採用人数	220名程度

■申請 ▶ ■選考 ▶ ■採否決定 ▶ ■振込

日本国籍等の学生※　4月～5月　6月　6月末　7月

留学生および日本国籍等の学生※(一部)　9月～10月　10月　11月　12月

※在留資格が「法定特別永住者」「永住者」「定住者」「日本人（永住者）の配偶者または子」「家族滞在」の外国籍学生を含む

経済支援

学部・大学院　慶應義塾大学修学支援奨学金

生計維持者の死亡・失職・疾病による家計の急変、継続的な収入不足、大規模自然災害（地震、風水害等）による被災など、様々な原因により経済的な困窮を解消できず学費の支弁が困難な学生を支援する奨学金です。修学を強く志す学生が勉学の機会を失うことがないよう、困窮の理由を限定することなく幅広くサポートします。

対象者	学部生および大学院生
給付期間	1年間（再申請可）
給付金額	学費の範囲内の金額（支給額平均年額約 30万円）
採用人数	100名程度

■申請 ▶ ■選考 ▶ ■採否決定 ▶ ■振込

春　5月下旬～6月　6月～7月上旬　7月中旬　7月下旬

秋　11月　12月　12月下旬　1月

学部・大学院　慶應義塾大学東日本大震災被災学生復興支援奨学金

東日本大震災により被災し、経済的に就学が困難である学生を対象とする奨学金です。卒業生（塾員）や三田会、篤志家の皆様からの寄付金も財源に充てて運営しています。

対象者	学部生および大学院生
給付期間	1年間（再申請可）
給付金額	学費の範囲内の金額
採用人数	6名（2024年度実績）

■申請 ▶ ■選考 ▶ ■採否決定 ▶ ■振込

春　5月下旬～6月　6月～7月上旬　7月中旬　7月下旬

秋　11月　12月　12月下旬　1月

慶應義塾を支援くださる方々のご寄付による奨学金

慶應義塾大学には、在学生を応援してくださる卒業生（塾員）や篤志家の皆様の寄付金で運営する奨学金が多くあります。塾員と大学との結びつきが大変強い慶應義塾大学ならではの特徴です。

学部・大学院　指定寄付奨学金

卒業生組織である三田会や篤志家などの方々から寄付された資金で運営している奨学金です。2024年度はのべ154名に総額5,773万円を給付しました。成績優秀者学業奨励、家計困窮支援、家計急変支援、海外学習支援など、奨学金により目的や対象者は異なります。毎年9月に「指定寄付奨学金授与証交付式」ならびに懇談会を開催し、塾長、常任理事の列席のもと、寄付者と奨学生とが交流できる場を設けています。

対象者	奨学金ごとに異なる	給付期間	1年間（再申請可）
給付金額	年額10万円～学費の範囲内の金額	採用人数	154名（2024年度実績）

【2025年度実施予定奨学金】110年三田会記念大学奨学基金、111年三田会記念大学奨学基金、118年三田会記念大学奨学金（海外含）、121年三田会記念大学奨学基金、1999年三田会記念大学奨学金、八千代三田会奨学金、名古屋三田会奨学基金、浜松三田会奨学金、新宿三田会奨学金、広島慶應倶楽部奨学金、讃岐三田会奨学金、仙台三田会奨学金、大阪慶應倶楽部奨学金、和歌山三田会奨学金、奈良三田会奨学金、岐阜県連合三田会奨学金、京都慶應倶楽部奨学金、関西婦人三田会奨学金、川越三田会奨学金、藤沢三田会奨学金、神戸慶應倶楽部奨学金、杉並三田会創立30周年記念奨学金、城北三田会奨学金、横須賀三田会奨学金、不動産三田会奨学金、三田法曹会奨学金、木下雄三奨学基金、ゴールドマン・サックス・スカラーズ・ファンド、2000年記念教育基金教育援助一時金（年2回）、田中實記念奨学基金、森敬・L.R.クライン奨学金、理工学部同窓会奨学金、ゴールドマン・サックス博士課程進学支援奨学金

■申請 ► ■選考 ► ■候補者決定 ► ■振込

4月～5月　4月下旬～6月中旬　5月下旬～6月下旬　7月

学部　慶應義塾維持会奨学金

慶應義塾維持会会員のご厚志により設立された維持会基金の運用益によって運営されている奨学金です。愛塾心に富み、人物・学業成績ともにきわめて優秀な学生が、経済的理由で学業に支障をきたすことがないよう支援します。

対象者	学部生（首都圏以外の高等学校出身者を優先）
給付金額	年額50万円（医学部、理工学部、看護医療学部、薬学部は80万円）
給付期間	1年間（再申請可）
採用人数	135名

■申請 ► ■選考 ► ■候補者決定 ► ■振込

4月　4月下旬～5月中旬　5月下旬　7月

この他、海外での学習活動に対し財政的支援を行うことを目的とし、愛塾心に富んだ優秀な塾生の経済的負担を軽減し充実した留学生活を送れるよう支援するための「慶應義塾維持会国際交流奨学金」もございます。
詳細は対象となる海外での学習活動参加者に周知されます。

慶應義塾維持会とは

福澤諭吉の逝去直後の明治34年に、慶應義塾の維持運営のために寄付を長期にわたって継続して行う会として設立されました。現在、維持会会員数は約45,000名を数え、基金の運用益は義塾の教育・研究の振興、施設の充実などに充てられています。

学部が独自に設置する奨学金もあります（一部掲載）

詳細は各学部のHP・学部案内等をご覧ください

対象学部	対象学年	奨学金名称	概要	支給額	給付期間
経済学部	2年生	**経済学部ハイド奨学金**	●学業に優れ、勉学に意欲のある者 ●自宅外に居住し、経済的に学業に専念するのが困難な者（ただし、出身高等学校所在地が東京都・神奈川県以外の者が優先される）	40万円	1年間 再申請 不可
医学部	2～6年生	**慶應義塾大学医学部奨学基金奨学金**	学業もしくは社会的貢献活動が優れており、かつ経済的支援が必要と認められる学生に支給。	上限 100万円	1年間 再申請可
	4～6年生	**慶應義塾大学医学部 贈医（ぞうい）奨学金 【顕彰部門】**	学業人物優秀なうえ、医学部生の範となる特に優れた業績（社会貢献など）を挙げた者に奨励金を支給。	5万円 程度	1年間 再申請可
	2～6年生	**慶應義塾大学医学部 贈医（ぞうい）奨学金 【研究奨励部門】**	人物、学業ともに優れ、研究の経験を有する者に支給。	5万円 程度	1年間 再申請可
	2～6年生	**慶應義塾大学医学部 贈医（ぞうい）奨学金 【経済支援奨学生】**	経済的困窮を主な理由とし、修学が困難な学生に支給。	上限 100万円	1年間 再申請可
	4年生	**慶應義塾大学医学部教育支援奨学金（4年生向け）**	4年生向けに、臨床実習に備えた奨学金。	上限 5万円	1年間 再申請不可
	2～6年生	**慶應義塾大学医学部教育支援奨学金【経済支援】**	学習環境の維持・向上を支援し、質の高い医学生を育成するために支給。	上限 50万円	1年間 再申請可
	5・6年生	**慶應義塾大学医学部 研究医養成奨学金**	研究医を目指し、MD-PhDコースを選択した者を支援するために支給。	上限 100万円	1年間 再申請可
	2～6年生	**慶應義塾大学総合医学教育奨励基金奨学金（医学部）**	人物、学業・成績ともに優れ、課外活動にも意欲的な者であり、医学または医科学を通じて、将来社会に貢献しうる優秀な人材に対し支給。	上限 100万円	1年間 再申請可
	1～6年生	**慶應義塾大学医学部人材育成特別事業奨学金 （国際活動支援奨学金）**	国際的なフィールドで積極的に活動を行う医学部生に支給。	上限 200万円	1年間 再申請可
	5年生	**慶應義塾大学医学部 北里柴三郎 未来人材育成基金奨学金**	未来の医学部生養成のため国際的な活動を積極的に行う学生を支援するために支給。	渡航費 相当	1年間 再申請不可
理工学部	1～4年生	**国際人材育成資金・基金**	留学等の海外学習を支援することを目的とする。	上限 60万円	1年間 再申請可
	2～4年生	**メンター三田会理工奨学金**	●勉学の意欲を持ち、成績、人物ともに優秀である者 ●経済的に修学が困難であると認められる者 ●事業を開拓していく起業精神のある学生を優先とする。 ●詳細は募集要項で確認のこと	学費の 範囲内	1年間 再申請可
看護医療学部	全学年	**青田与志子記念 慶應義塾大学看護医療学部 教育研究奨励基金**	看護・保健・医療・福祉に関わる外国での学習・研究活動に対して支給。	10～ 50万円	1年間 再申請可
	2～4年生	**慶應義塾大学総合医学教育奨励基金 （看護医療学部）**	総合医療の学習に意欲があり、人物、学業・成績ともに優れた者に支給。	上限 40万円	1年間 再申請可
	2～4年生	**慶應看護100年記念 看護医療学部学生奨学金**	将来、多様な分野で活躍し、社会に貢献することを目指して学業に励む志のある者に支給。	10万円	1年間 再申請可
薬学部	2～6年生	**KP三田会星野尚美 記念薬学部奨学金**	勉学の意欲を持ち、人物・成績ともに優秀、かつ健康であり、経済的に修学が困難であると認められる者に支給。	20万円	1年間 再申請可
		慶應義塾大学薬学部 奨学基金	勉学の意欲を持ち、成績・人物ともに優秀でありながら、経済的に修学困難であると認められる学生に支給。	20万円 （予定）	1年間 再申請可
		慶應義塾大学総合医学教育奨励基金（薬学部）	人物、学業・成績ともに優れ、かつ経済的支援を必要とする者に奨学金を給付し、薬学を通じ社会に貢献しうる優秀な人材に支給。	10万円 （予定）	1年間 再申請可

大学院にも研究科が独自に設置する奨学金があります

民間団体・地方公共団体が実施する奨学金

財団法人・公益法人・民間企業・都道府県や市区町村の自治体など、多くの奨学団体が奨学生を募集しており、慶應義塾大学では、例年約100以上の団体から推薦依頼をいただいています。民間団体の奨学金は約9割が給付型の奨学金です。地方公共団体は8割が貸与型の奨学金です。

募集対象となる学部・研究科・学年・申請資格は奨学団体によって異なりますが、ほとんどの奨学金は、採用が決定すると卒業までの期間、継続して奨学金を受けることができます。

また、奨学団体によっては独自の勉強会・見学会や懇親会等のイベントで他大学の奨学生や奨学生OB・OGと交流の機会を設けていることがあります。

【2024年度実績】

申請者数	1,455名	2024年度応募数
採用者数	206名	2024年度新規採用者
奨学生数	445名	2024年度奨学金受給者
総受給額	2.9億円	2024年度 ※留学生を除く

奨学金に関するQ&A

Q 「給付」と「貸与」とはどう違うのですか？

A 「給付」の奨学金は原則返済する必要がありません。慶應義塾大学が独自に実施している奨学金は全てが「給付」型です。一方、「貸与」の奨学金は、卒業（修了）後一定期間をかけて返済していきます。「貸与」には無利子のものや、一定の条件を満たすとその後の返済が免除される奨学金もあります。

Q 申請すれば必ず受給できる奨学金はありますか？

A 大学が独自に実施する奨学金は予め採用人数が決められているため、必ずしも申請者全員が採用されるわけではありません。また、民間財団等が募集する奨学金は大学から推薦した者全員が採用されるとは限りません。

Q 複数の奨学金を同時に受給することはできますか？

A 奨学金によっては、複数の奨学金を同時に受給すること（併給）を認めていないものがあります。併給不可の奨学金に申請する場合でも、採用が決まるまでは複数の奨学金に申請すること（併願）は可能です。

Q 奨学金の申請は、いつどのように行うのですか？

A 奨学金の募集情報は順次キャンパスの奨学金webサイトなどでお知らせしていきます。申請時期は奨学金によって異なりますが、4月から5月にかけて集中します。在籍キャンパスのwebサイト、募集要項、「奨学金案内」等で詳細を確認のうえ、所定の申請期限までに必要書類を揃え、在籍キャンパスの奨学金担当窓口に提出してください。

Q 申請にはどのような書類が必要なのですか？

A 父母など生計維持者の収入に関する証明書類や本人の成績関係書類を提出していただきます。必要な書類は奨学金によって異なりますので、詳細はそれぞれの奨学金の募集要項を参照してください。

Q 奨学金の選考では何が重視されるのですか？

A それぞれの奨学金の趣旨によって重視するポイントが異なり、家計状況を重視するもの、成績を重視するもの、家計状況と成績の両方を重視するものがあります。奨学金によっては、さらに面接や作文を課す場合もあります。全てに共通しているポイントは「勉学の意欲をもち、優れた人物であること」です。

学生寮で充実した学生生活を！

慶應義塾大学では、
日本人学生と留学生がともに暮らす学生寮の充実を図っています。
日常生活の中で留学生と交流し、高い国際性を身につけてくれることを期待しています。

学生寮一覧

詳細は
https://www.keio.ac.jp/ja/student-life/housing.html

申込み

学生寮の申込みは一斉に行います（日吉寄宿舎を除く）。学生寮申込みウェブサイトから希望順位を付けて申し込んでください。原則、抽選を行い、申込み期日翌日には結果をお知らせします。

●申込み時期

第一期（12月中旬）
総合型選抜・学校推薦型選抜・帰国生入試・国際バカロレア資格取得者（日本国内）入試合格者

第二期（2月下旬）
一般選抜合格者、慶應義塾一貫教育校卒業生等

学生寮の申込みは入学・進学決定後になります。詳細は入学手続きの際に案内される資料をご覧ください。

お問合せ

申込みや抽選の方法など、学生寮への申込み全般に関わるご質問は、
申込みサイトを運営している株式会社共立メンテナンスにお問い合わせください。

(株)共立メンテナンス 学生寮事務局　［TEL］0120-88-1030／03-5295-7811

日本学生支援機構奨学金

貸与奨学金

全国で最も利用者が多い貸与奨学金で、慶應義塾大学では13人に1人の学生が利用しています。無利子奨学金の拡充や、卒業後の所得に応じて毎年の返還額が決まる「所得連動返還方式」の導入など、返還に係る不安の軽減が図られ、より利用しやすい貸与奨学金となっています。本奨学金は大学が支援する給付奨学金と同時に受給することが可能です。貸与を受けすぎることのないよう家計状況や卒業までに要する学費を把握し、卒業後の返済プランをイメージしながら適切な貸与額を見極めることが必要です。

■申請 ► ■選考 ► ■候補者決定 ► ■振込

春	4月	4月中旬～6月末	7月上旬	7月中旬
秋	10月	10月中旬～11月末	12月上旬	12月中旬

国による「高等教育の修学支援新制度」

慶應義塾大学は、国による「高等教育の修学支援新制度」の対象校です。授業料等減免と給付型奨学金による支援が受けられます。2025年度より多子世帯の学生に対する授業料・入学金が一定額無償となる支援も実施されます（いずれも要申請）。支援対象要件や支援内容は、以下の慶應義塾大学塾生サイト（在校生向けホームページ）でご確認ください。

https://www.students.keio.ac.jp/com/scholarships/tuition/reduction.html

ご寄付のお願い

慶應義塾大学は奨学金のさらなる充実のために皆様のご芳志を有効に活用しています。ご支援をお考えいただける方は、ぜひ基金室までご連絡をお願いいたします。ご協力をお願いいたします。

基金室webサイト　https://www.kikin.keio.ac.jp

慶應義塾大学 学生部福利厚生支援
［TEL］03-5427-1570　［E-mail］lifeshogaku@info.keio.ac.jp
https://www.keio.ac.jp/ja/student-life/scholarships.html